

新小山市民病院

だより



No.46

2024年9月1日号*

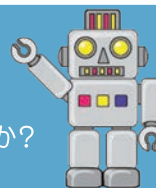


目次

病院長挨拶	P.1	決算報告	P.2
お知らせ	P.3	ふれあい祭り	P.4

TOPICS

★ 人とロボットの共同作業 ★



当院では2機のロボットが活躍しています！ 見かけた方はいらっしゃいますか？
1機は、小山高専とのコラボにより開発した検体搬送ロボット【お・ポット】。
夜間、救急外来と臨床検査室の間の約100mを完全自立走行で検査用の検体を搬送しています。
(稼働前は、搬送担当の職員が眠気と闘いながら運んでいました。)
もう1機は、【清掃ロボット】。各家庭に普及しているルンバをより高度化させたものです。
1階フロアにて、病院で活躍できるかどうか試験運用しました。
人材不足、働き方改革の中で、ロボットは病院の救世主として期待しています。
「ロボットでできることはロボットに、その空いた時間で、人は人にしかできないこと
で医療の質向上に努める。」人とロボットの共同作業にて、患者の皆様により
良い医療を提供したいと思います。



“医療と介護の割合”

高齢者は、年齢を聞いて驚くほど若々しい人もいれば、日常生活の多くの場面で介護を必要とする人まで、個人差が大きいのが特徴です。老化度は、必ずしも暦年齢だけでは決まりません。高齢者が要介護状態になるほど、身体・臓器に不可逆的な変化が生じます。そのような状態では、もはや医療の効き目はなく、病気を持ったままで生活の質を保つことが主体となります。すなわち、高齢者が必要とする医療と介護の割合は、個々の老化度によって異なります。

介護施設の高齢者がコロナに感染して、急性期医療機関に入院した時、もともと介護に対する体制が十分でない医療現場で大混乱を来しました。これからの時代は、あくまで医療が主体か、むしろ介護など生活上のケアの方が主か、医療機関を大きく2種類に分けて、それらが密に連携する体制に再編するのが合理的と考えられています。今までは、治療終了後も同じ医療機関で退院まで生活訓練を行う「ケアミックス」型が主流でした。しかし、今後、各医療機関は医療と介護の割合のどの部分を主に担当するか選択を迫られています。



現在ケアミックス型の当院は、以前より医療機能が拡充しています。一般～高度急性期「医療」を主体とした病院に特化する方向を模索しています。高度医療の大病院、介護的要素が強い地域病院との中間で、両者と密接に連携することが前提です。

市民の皆様にも、このような医療の社会的状況を是非ともご理解いただきたいのです。

令和6年9月

新小山市民病院
理事長・病院長 島田和幸



令和5年度決算報告!



～ 皆さまのご支援により地独法化以降11年連続の黒字を確保することができました ～

地域の皆さまの医療ニーズに適切にお応えすべく、令和5年度も職員一丸となって取り組んでまいりました。特に公的な地域中核病院の責務である救急診療においては、従来から掲げる「**断らない救急**」の方針のもと、**救急車搬送件数4,793件(令和4年度比1.9%増)**、**全体の救急患者数8,272件(同3.1%増)**、**うち入院患者数3,158件(同0.6%増)**とすべての項目で前年度を上回る実績を残しており、一定の地域貢献ができたものと考えています。

経営面においては、コロナの影響は減少した一方で、従来から続く物価上昇や人手不足といった逆風は一層厳しくなる中、持続可能な病院として将来に亘り生き残っていくためには黒字継続による財務基盤の強化が不可欠であるという強い信念のもと、「**最高の患者サービス**」、「**医療・ケアの質とレベル向上**」、「**病床のフル活用**」という基本方針に則り収益の確保に努めた結果、本業の**医業収益は過去最高額**となりました。さらに全職員がコスト削減にも積極的に取り組むことで、**地独法化初年度から続く黒字決算を何とか継続**することができました。これも地域の皆さまのご支援とご理解の賜物であり、職員一同、心より感謝申し上げます。

今後病院を取り巻く環境はさらに厳しくなることが予想されますが、これからも地域中核病院として市民の皆さまのご期待にお応えできるよう、より一層の医療機能の充実に努めてまいります。



★糖尿病教室開催!★

～糖尿病について一緒に学んでみませんか～



- ◆「糖尿病と合併症」
糖尿病・代謝内科 加藤 夏果先生、出口 亜希子部長
- ◆「健康寿命を延ばす生活スタイル」
／永山医院 院長 永山 大二 先生
- ◆「糖尿病のケア」／看護部
- ◆「検査値の見方」／臨床検査部門
- ◆「糖尿病の運動療法」／リハビリテーション部門
- ◆「糖尿病と薬の話」／薬剤部門
- ◆「糖尿病の食事療法」／栄養管理部門

日 時:令和6年10月6日(日)9時30分～12時
(9時より受付開始)

会 場:新小山市市民病院 2階 さくらホール
参加費:無料

定 員:50名(先着順)

※軽い運動を予定しています。

動きやすい服装でご参加ください。

※直接総合案内、またはお電話でお申込みください。

電話番号 0285-36-0282(総務課)

受付時間 月～金 / 8:30～17:00



救急車の適正利用をお願いします!

～当院の救急外来が逼迫しているため、時間外選定療養費の運用を拡大します(10月1日より)～



当院では、極めて軽症な救急外来受診者に対して、医療費の他に時間外選定療養費(7,700円)を請求しています。これまで救急車利用者は、軽症ではないとみなして請求を行っておりませんでした。救急車をタクシー代わりに利用する軽症事例が散見され、その対応によって本来市民病院が救う使命がある緊急性の高い重症患者の収容をお断りすることが多数生じています。そこで、**10月1日(火)**より救急車利用者であっても、救急にかかる必要がなかったと判断した場合には、**時間外選定療養費(7,700円)**の請求を行うこととしました。

この施策は、近隣地区における基幹病院でも行っています。当院での軽症と判断された患者さんの割合は、全日で約半数、そのうち夜間で6割強となります。この中の極少数の方が請求の対象となるであろうと推測しております。これは、収益を意図した救急車の有料化ではなく、市民病院ひいては本地域の救急医療を守るための苦渋の決断であることを何卒ご理解いただき、ご協力いただくと幸いです。

～使ってイイナ!マイナ保険証～ 『マイナ保険証』を利用されたことはありますか?



『マイナ保険証』を利用されたことはありますか?

本年12月2日から現行の健康保険証は発行されなくなります。ただし、発行済みの保険証は最大1年間有効です。これを機に、ぜひ『マイナ保険証』のご利用にご協力をお願いします!

さあ、始めてみましょう。『マイナ保険証』>>>

当院では、顔認証付きカードリーダーで受付が行えます。正確な本人確認や過去の医療情報の提供等に関する同意取得を行っております。

『マイナ保険証』のメリット>>>

- ① 過去の医療情報の共有で質のよい医療を受けることができます
- ② 手続きなしで高額療養費制度の限度額以上の支払いが不要になります
- ③ マイナポータルで確定申告時に医療費控除が簡単にできます



当院の現状>>>

令和6年5月の『マイナ保険証』利用率は、およそ8.2%程度となっております。個人情報の保護には十分な安全対策が講じられておりますので、安心してご利用ください。

医療機関の受診は『マイナ保険証』で!

PHRスマホアプリのサービスを導入します



PHR(パーソナルヘルスレコード)アプリ、聞きなれない略語ですね。一言で言うと自身の健康情報を一元的に管理するための仕組みです。それでは、便利な機能を見ていきましょう。

point
1

医療情報の容易な管理

情報をクラウド上で管理することで、**市民病院のお薬、検査結果、人間ドックの結果**などを必要なときに見ることができます。



point
2

外来待合番号の表示、医療費の後払い

外来患者さんの**混雑緩和**や**待ち時間解消**の効果が期待できます。



point
3

医療情報の共有

家族間での情報共有や**他の医療機関**への情報提供ができます。



point
4

セルフマネジメントの促進

ウェアラブル端末による**血圧・心拍数の管理**をGoogle Fitと連携してできます。

point
5

マイナポータルと連携

市民病院以外の医療機関の医療情報も連携できます。



8月以降に開始しますので、是非ご登録いただき積極的にご活用ください。

第11回 新小山市民病院ふれあい祭り

共創 ～ 未来へつなぐ小山の医療 ～

日時 令和6年10月20日(日) 9:45～14:30 会場 新小山市民病院

◇ミニ講演会◇

『小児アレルギーについて』

小児科医 亀田 聡子医師

『がんに関すること』

認定看護師 寺門 裕子看護師・鈴木 孝枝看護師

※講演内容・時間等が変更になる場合がございます。

◇体験コーナー◇

- ドクター・ナース・DMAT になれる！
【白衣体験】
- あわてず救命 【心肺蘇生体験】
- 薬剤師のお仕事体験 【調剤体験】
- 顕微鏡で覗く 臓器の仕組み
【臓器組織の観察体験】

※他にも多数のコーナーを開催の予定です。

◇ステージイベント◇

9:50～オープニングセレモニー
【chaRENge】

チャレンジ
chaRENge



11:45～【ふうにゃ&むむにゃ】
ランチタイム撮影会



14:15～エンディングセレモニー
【とちぎジュニアオーケストラ】

※イベント内容・時間等が変更になる場合がございます。

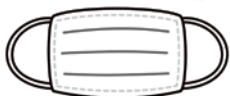
◇盛りだくさんのイベント◇



※他にもたくさんのイベントを開催の予定です。

後援 一社) 小山地区医師会 一社) 小山歯科医師会 一社) 小山薬剤師会

マスク着用



ご協力をお願いします。

病院内では
必ずマスクを
ご着用ください

★ 講演会のタイムスケジュールやイベント情報などの詳細は、決まり次第、ホームページやFacebook、LINEにて掲載させていただきます。

★ みなさんと一緒に楽しい時間が過ごせることを職員一同願っております。

みなさん、奮ってご参加ください！

職員採用のお知らせ

1. 医師
2. 看護師

2024年度第3回採用試験(採用日: 2025年4月1日)

試験日: 2024年11月16日(土)

応募期間: 2024年9月2日(月)～

10月31日(木)まで

3. その他職種 ※ホームページをご確認ください。

お問い合わせ先 人事課 ☎36-0285

地方独立行政法人
新小山市民病院

〒323-0827
栃木県小山市神鳥谷2251番地1
0285-36-0200(代表)

URL <http://hospital-shinoyama.jp/>

看護師採用サイト <http://hospital-shinoyama.jp/nurse/>

Facebook <https://www.facebook.com/shin.oyama.city.hospital>

LINE公式アカウント 右記QRコードを読み取ってください。⇒

